

## 木造住宅耐震診断・改修の状況について

## 1. 今年度の動き

- 東日本大震災の発生をうけ、住民の耐震に対する関心が高まることが予想される。
- 耐震化工事にかかる財政的負担を軽減し、更なる耐震化率を向上させるため、平成23年7月15日から木造住宅耐震改修費補助金の限度額を従来の70万円から100万円に引き上げた。

## 2. 制度の概要

## 木造住宅耐震診断

以下の条件全てに当てはまる住宅に対し**無料耐震診断**を行う。

- ①昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅であること
- ②在来軸組構法の戸建・長屋・併用住宅及び共同住宅であること

## 木造住宅耐震改修費補助金

上記木造住宅耐震診断を受けており、その総合判定値が「1.0未満」である住宅の耐震化工事費用に対し、最大100万円の補助金を交付する。

## 3. 住宅の耐震化率の現状と目標

清須市建築物耐震改修促進計画では、平成27年度までに住宅の耐震化率を90%にすることを目標にしている。

しかし、本市の耐震化率は平成22年度末現在で50.58%であり、平成18年度時点から1.58ポイントしか伸びていない。

## ■ 住宅の耐震化率の状況

|    | 平成18年度時点値 | 平成27年度目標値 |
|----|-----------|-----------|
| 国  | 75%       | 90%       |
| 清須 | 49%       | 90%       |

## 平成22年度末における清須市の耐震化率の内訳

|     | 昭和57年以降の住宅 | 昭和56年以前の住宅  | 住宅数     | 耐震性有住宅数 | 耐震化率   |
|-----|------------|-------------|---------|---------|--------|
| 木造  | 5,993棟     | 7,912棟(62棟) | 13,905棟 | 6,055棟  | 43.55% |
| 非木造 | 3,479棟     | 1,464棟(0棟)  | 4,943棟  | 3,479棟  | 70.38% |
| 合計  | 9,472棟     | 9,376棟(62棟) | 18,848棟 | 9,534棟  | 50.58% |

## 4. 耐震診断及び耐震改修費補助の実績

- 平成23年度の耐震診断の申し込みは、既に前年度を既に上回っている。
- 耐震診断率及び耐震改修率は、県下の平均を下回っている。

| 年度   | 耐震診断 | 耐震改修費補助 |
|------|------|---------|
| 20年度 | 49   | 7       |
| 21年度 | 31   | 7       |
| 22年度 | 19   | 2       |
| 23年度 | 49   | 10      |

## 【参考】

耐震診断率…清須8.6%、県12.7%  
耐震改修率…清須0.68%、県0.94%

※平成23年度については、8月9日現在の件数